

令和7年度

全国知的障害関係施設長等会議

開催要綱

テーマ

障害福祉の未来と展望

——質の高い障害福祉サービスの提供のために——

会期 2025年7月10日(木)～11日(金)

※対面集合のみの開催となります。

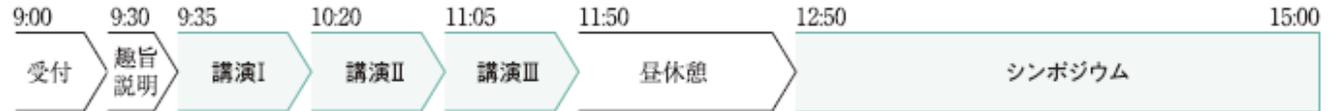
会場 東京国際フォーラム ホールA他

第4分科会

障害福祉の魅力発信と他業種からの人材活用

生産年齢人口の減少により、人材確保が困難な状況の中、増大する福祉ニーズに応えるためには、年齢・性別・国籍・障害の有無を問わず、全世代による力を必要としています。

本分科会では、若手職員の発想や活躍によって「福祉の魅力」を発信し、人材確保の好循環を生み出している法人運営の事例や、長年、企業就労をしてきた人が福祉の仕事に活躍の場を移し、現場の活力となっている事例を通して、これからの人材確保の在り方について議論を深めます。



プログラム

9:30	趣旨説明 樋口幸雄 日本知的障害者福祉協会 会長 社会福祉法人京都ライフサポート協会 理事長	11:50	昼休憩
9:35	講演I 「企業・シニア層を福祉分野へ」(仮題) 蒲原基道 日本社会事業大学社会福祉研修センター 客員教授 元厚生労働事務次官	12:50	シンポジウム 障害福祉の魅力発信と他業種からの人材活用 ——人材の確保と定着の好循環に向けて—— シンポジスト 里見吉佑 社会福祉法人佑啓会 常務理事 大谷健太 社会福祉法人陽気会よろこび荘 管理者 池口武志 一般社団法人定年後研究所 理事・研究所長 樋口幸雄 日本知的障害者福祉協会 会長 社会福祉法人京都ライフサポート協会 理事長 司会 野澤和弘 植草学園大学 副学長
10:20	講演II 「福祉人材確保に向けた取り組みについて」 吉田昌司 厚生労働省社会・援護局福祉基盤課 福祉人材確保対策室 室長	15:00	
11:05	講演III 「企業からの転職プロジェクトについて」(仮題) 野澤和弘 植草学園大学 副学長		

(敬称略)

障害福祉の魅力発信と他業種からの人材活用
(令和7年7月11日 全国知的障害関係施設長等会議 第4分科会)

民間企業中高年社員の人材活用に向けて ～当該層のキャリア展望の引き出し方～

一般社団法人 定年後研究所 所長 池口武志 ご連絡先 t-ikeguchi@seiwabl.co.jp

主に、大企業中高年会社員を対象に職業人生の長期化に向けた調査・研究活動をベースに、中高年向け企業内キャリア研修・キャリア相談、自治体主催地域デビュー講座、経営者向けシニア活用セミナー等で登壇多数

<主な経歴>

1963年京都市生まれ 1986年日本生命保険に入社し、長く管理職として多様な人材育成に係る
2021年定年後研究所所長 2023年3月桜美林大学大学院老年学修士 (還暦で卒業)

厚生労働省 生涯現役社会の実現に向けた検討会委員、 社会福祉推進事業検討会委員 日本心理的資本協会理事
シニア社会学会理事 早稲田大学キャリア・リカレント・カレッジ アドバイザー
キャリアコンサルタント、AFP(ファイナンシャルプランナー)、消費生活アドバイザー